

令和5年度

# 越前市大虫小学校 スクールプラン

学校教育目標

自主性・創造性に富み、心豊かなたくましい子どもを育てる。

大虫のこどものちかい

わたしたちはよく考え  
 むねをはたし、よく考  
 へて、はげしく働いて、  
 そよ風を大きくのびま  
 す。

この大虫のこどもは、  
 こころよく、たくましく  
 生きています。

めざす児童像

- 元気で、ねばり強い子
- 美しい心を持ち、助け合う子
- 進んで学習し、よく考える子
- よく働き、努力する子
- 安全に気をつけ、きまりを守る子

めざす学校・教職員

- 笑顔があふれ活力ある学校
- 元気で信頼される教職員
- 家庭や地域とともにつくる学校

児童の実態

素直でまじめで元気な子

家庭や地域の願い

地域の宝 明るい笑顔で健やかに！  
一人一人の個性を大切に！

教師の願い

多くの人とふれあい、高め合って、  
たくましく、大きく育てて！

重点目標	豊かな心	健やかな体	確かな学力	信頼される学校
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 認め合う学校・学級</li> <li>○ 支援体制の充実</li> </ul> <p>生き方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体力づくりの推進</li> <li>◎ 健康・安全教育の推進</li> </ul> <p>いのち</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基礎・基本の確実な定着</li> <li>◎ わかりやすく深まる授業の展開</li> </ul> <p>学び方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 地域と進める学習</li> <li>○ 開かれた学校づくり</li> </ul> <p>地域</p>
具体的な取組	<ol style="list-style-type: none"> <li>思いやりや助け合いの心を育む道徳教育・人権教育の推進に努める。</li> <li>家庭や地域と連携し、気持ちのよいあいさつや親切、ボランティアの実践を推進する。</li> <li>ダイバーシティ教育を通して、お互いの違いを理解し、お互いを認め合い尊重しようとする態度を育てる。</li> <li>特別支援教育を推進し、交流及び共同学習の実践・充実に努める。</li> <li>関係機関と連携を深め、生徒指導・教育相談・特別支援教育が効果的に作用しあう校内支援体制やSOSの出しやすい体制の充実に努める。</li> <li>家庭・地域と連携し、いじめ・不登校の未然防止・早期発見・早期対応に努める。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>運動の質・量を確保し、意欲的に運動に取り組み、体力向上を図る。</li> <li>運動の楽しさや取り組み方を伝え、自らすすんで運動に親しむ態度を育てる。</li> <li>早寝・早起き・朝ごはんを推奨し、家庭と連携して基本的生活習慣の定着を図る。</li> <li>感染症、食育、目と歯の健康、アレルギー対策等、家庭と連携した子どもの健康教育を推進する。</li> <li>家庭や地域と連携し、ネット利用・情報モラルの教育を推進し、心身ともに健康な生活習慣を育てる。</li> <li>避難訓練・交通安全教室の実施、家庭や地域と連携した防災教室や登下校指導を通して、命を大切にし、自分で命を守る意識を育てる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>計算や漢字、言葉などの基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、進んで計画的に学習を行うことができるよう、家庭学習を工夫する。</li> <li>朝読書・読み聞かせや国語科の並行読書、家庭読書など、読書活動を推進し、本に親しむ機会を増やす。</li> <li>個別指導や日本語指導など、個別最適化した学習支援を積極的に行い、一人一人の能力を引き出すように努める。</li> <li>1人1台端末等のICT機器を効果的に活用し、児童の主体性や意欲を高めたり、意見の交流や共有を促したりする。</li> <li>課題解決に向けて、児童一人一人が考え、対話を通じて、協働して深め合う授業づくりに努</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>地域の人材・資源を有効に活用し、地域とともに進める教育活動を推進し、ふるさとを愛する心を育てる。</li> <li>公民館や自治振興会等と協力して、社会教育、家庭教育を進め、地域とともに多様な活動や事業に取り組む。</li> <li>保護者の悩みや相談に丁寧に向き合い、連絡会等を積極的に実施し、学校と家庭が連絡して子育てに取り組めるよう努める。</li> <li>幼保中との交流活動(行事・授業)や、学童保育、児童クラブ等との連携を図り、切れ目のない支援につなげる。</li> <li>各種たより・ホームページ・緊急メール・授業公開・学校行事等を通して、学校の情報を積極的に発信する。</li> <li>家庭・地域・学校協議会での意見や学校評価結果を公表し、教育活動に反映する。</li> </ol>
	数値目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校へ通うのが楽しい。【児童 90%】</li> <li>子どもは、家族や近所の人にきちんとあいさつができています。【保護者 90%】</li> <li>保護者や専門機関と連携した教育相談・支援を計画的に行い、学級づくりに生かしている。【教員 100%】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育の授業や大休みなどにすすんで運動に取り組んでいる。【児童 90%】</li> <li>子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」ができています。保護者【保護者 80%】</li> <li>交通ルールを守り、安全に注意して登下校ができています。【児童 90%】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すすんで読書に取り組み、計画的に家庭学習に取り組むことができている。【児童 80%】</li> <li>授業中に自分の考えを話したり、友達の意見を聞いて「なるほど」と気付いたりすることができている。【児童 80%】</li> <li>子どもは、学校での授業がわかり、楽しく学習している。【保護者 80%】</li> </ul>

※学校評価ポイント

業務改善目標

・毎週水曜日をノー残業デーとし、遅くとも17:00退勤に努める。 ・教育活動全体の見直しと、カリキュラムマネジメントによる効率化を進める。 ・アンケート、会議の出欠確認等にICTを活用していく。